



学校だより
第11号

花っ子

那覇市立垣花小学校
校長 宮城 弘之
令和2年10月15日

教育目標「夢と希望を育み どの子も楽しく学び 生き生きと活動する垣花っ子の育成」

“一学期終業式”

10月15日（木）は、一学期の終業式が執り行われました。残念ながらコロナウイルス感染防止のために、始業式と同じように校内放送で行いました。

児童代表のことは、2年生の湧田怜さん、新垣怜花さん、4年生の倉舞里南さん、古澤歌乃さん、6年生の近藤萌々香さんの5名が一学期に頑張ったことや二学期に向けた決意などを発表しました。どの発表も、一学期をしっかりと反省し、二学期も頑張っていきたいという気持ち伝わりました。

その後、各学級では「よい子の歩み」を受け取り、児童一人一人が今学期の学習面や生活面を振り返りました。

二学期も子どもたちが健康に留意し、充実した学校生活を送れるよう、保護者皆様の激励やご支援をお願いいたします。秋休みはご家族みんなで楽しく過ごしてくださいね。



“花っ子サーキット”

体力向上を目的に、「一校一運動」の一環として「花っ子サーキット」を今月から始めました。

体育の時間や休憩時間を利用して、子どもたちが積極的に運動に親しめるよう、運動場に8つの種目を準備しました。ハードル走やレーザービーム（投力）、平均台、うんてい、ケンケンパー、鉄棒、ラダー、反復横跳びなどに、子どもたちは楽しそうにチャレンジしています。

10月に入り、日に日に涼しい季節となりました。読書の秋と併せて、「スポーツの秋」です。子どもたちが運動やスポーツに親しみ、「コロナに負けない」抵抗力、体力をつけていけるよう、学校としても取り組んでまいりますので、ご家族でも、お子さんと一緒にスポーツの秋を楽しんでください。



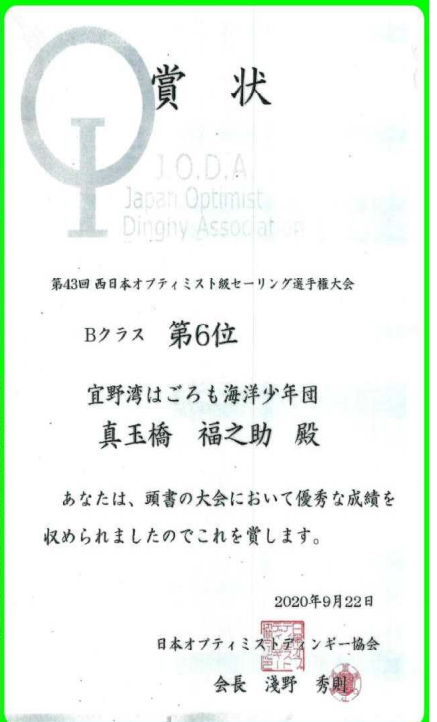
“セーリング選手権大会入賞”

セーリングの第43回西日本オプティミスト級選手権大会が9月20～22日、福岡市ヨットハーバーで行われました。

25人が出場したBクラスにおいて6年生の真玉橋福之助さん（宜野湾はごろも海洋少年団）が21点で6位入賞を果たしました。おめでとうございます！

福之助さんは、小2からセーリングを始めて、現在は宜野湾マリーナで週3～4回練習をしているそうです。福之助さんにセーリングの魅力を聞くと「帆が風に乗ってスピードが出るところ」と答えました。また、将来の夢は「大きいヨットを買ってみんなに楽しんでもらうために民宿を経営してみたい」とお話ししました。

福之助さん、「夢実現」に向かってこれからも頑張ってください！



コロナV感染防止対策の徹底を！